

子どものセーフティネット推進

研修会

ひとりぼっちを
つくらないために

子どもの貧困は、子どもが持つ資質や能力の十分な発揮を妨げ、将来の社会に大きな損失をもたらすものであり、国や地方公共団体をはじめ、社会全体で取り組まなければ解決できない課題です。

貧困状態にある子どもや保護者の声に耳を傾け、その暮らしを支え、希望の持てる未来へとつないでいくために、今できることは何か考えます。

プログラム

➡ 第1部 基調講演 13:15～

「すべての子ども」を大切にする子どもの貧困対策
—きづく・つながる・はぐくむ、地域の
ネットワークづくりにむけて

講師 日本大学文理学部
教育学科

教授 末富 芳 氏



(講師紹介)

京都大学教育学部・同大学院教育学研究科修了。内閣府子供の貧困対策に関する有識者会議委員、文部科学省高校生等への修学支援に関する協議者会議委員。公益財団法人あすのば理事。主な著書「子どもの貧困対策と教育支援—より良い政策・連携・協働のために」（共著）

➡ 第2部 座談会 14:45～

「子どもの貧困対策を推進するために自治体に必要なもの・こと」（仮題）

末富芳氏、島根県子どものセーフティネット推進委員会委員から意見をいただきながら議論を深めます。

日時

平成**30**年**2**月**15**日**(木)**

13:00～16:40 ※受付は30分前から

場所

島根県民会館(3階)大会議室

(島根県松江市殿町 158 番地)

参加申込

参加費は無料です。お申込みは
下記をご覧ください。

※この研修会は、島根県子どものセーフティネット推進会議及び推進委員会の合同開催行事です。

◆お問合せ先 島根県健康福祉部地域福祉課 (電話0852-22-6878)

◆お申込み方法 ①氏名、②住所を明記して、電子メール、ファックス等にてお申込みください。

メールアドレス **seiho@pref.shimane.lg.jp** ファックス **0852-22-5448**